

大家さんのための

『セーフティネット住宅の ススメ』

～踏み出す一歩、『住宅（空き家）』と『福祉』と『アート』をともにつなげるセミナー～

■セミナーの目的■

大家さんや不動産関係事業者の方を対象に、要配慮者の入居を拒まない住宅（セーフティネット住宅）の制度について理解を深めていただき、当該住宅の登録が促進されることを目的に開催いたします。

基調講演として、（一財）高齢者住宅財団から「住宅と福祉をつなげる仕組み」について説明をしていただくとともに、特別講演として、るんびにい美術館（花巻市）のアートディレクター板垣氏から、知的な障害や精神の障害のある方々の造形表現の支援の取組について講演をしていただきます。ぜひ、ご参加をお願いいたします。

■新たな住宅セーフティネット制度について■

岩手県居住支援協議会では、増加する空き家・空き室を活用して、高齢者、障がい者をはじめとする住宅確保用配慮者の住まいを確保するとともに、円滑な入居・居住のための必要な支援を行う取り組みを推進しております。

【住宅施策】

住宅セーフティネット、公営住宅など

住宅の確保に配慮を要する者

【要配慮者】

低所得者

被災者

高齢者

障害者

子育て世帯

福祉サービス・支援の対象者

住宅の確保に配慮を要する方（住宅関係）と福祉サービス・支援対象の方（福祉施策）は、同一の方であることがあります。

【福祉施策】

生活困窮者自立支援、高齢者福祉など

新たな住宅セーフティネット制度

【都道府県等】

登録

情報提供

【賃貸人】



専用住宅

入居

【要配慮者】

家賃・家賃債務保証料の低廉化

要配慮者の入居を拒まない住宅（登録住宅（セーフティネット住宅））

🏠 日時 : 令和4年11月2日（水）13:15～16:00（開場12:45）

🏠 場所 : マリオス 18階 181会議室

（岩手県盛岡市盛岡駅西通2丁目9-1）

🏠 対象者 : 大家さん、不動産関係団体・事業者の方など

※対象に限らずご関心のある方であればどなたでも参加可能です。

※募集人数：30名程度

主催 岩手県居住支援協議会

令和4年度岩手県居住支援協議会セミナー<参加申込書>

申込日	令和4年10月 日
連絡先	連絡担当者名： TEL： FAX： E-mail：
会社名・団体名	
参加者氏名①	
参加者氏名②	
参加者氏名③	
参加者氏名④	

◆申込方法 セミナーは無料ですが、事前のお申し込みが必要です。お申し込みは、別添の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、メール又はFAXにて令和4年10月27日(木)までにご送付ください。

◆申込先・お問い合わせ先 岩手県居住支援協議会事務局（一財）岩手県建築住宅センター
〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1
TEL:019-623-4414（代表）/FAX: 019-651-1588
E-mail sugawara@ikjc.or.jp

◆講演要旨

◇第1部 制度説明

住宅セーフティネット制度の概要と最近の動向…岩手県建築住宅課住宅計画担当

◇第2部 基調講演

～住宅と福祉をつなげる仕組み～「居住支援」について考えましょう～
…一般財団法人高齢者住宅財団 企画部長 落合 明美 氏

【経歴】

大阪府出身 社会福祉士
平成05年/民間企業等を経て、高齢者住宅財団に入団
平成30年/日本社会事業大学専門職大学院福祉マネジメント研究科修了

住宅確保要配慮者のための家賃債務保証

…一般財団法人高齢者住宅財団 債務保証課課長代理兼企画課課長代理 金浜 貴行 氏

【経歴】

民間の不動産広告会社と家賃債務保証会社での勤務経験を経て2020年より現職。

◇第3部 特別講演

…しゃかいのくすり 代表/るんびにい美術館 アートディレクター 板垣 崇志 氏

【経歴】

岩手県出身 知的な障害や精神の障害のある方々の造形表現の支援に取り組む。
平成19年/るんびにい美術館 アートディレクター就任。
令和02年/しゃかいのくすり研究所 を設立、同代表。